

PS3(torne(トルネ))かんたん接続ガイド

2011年 4月 第2.0版

※PS3(torne(トルネ))の取扱説明書もあわせてご覧ください。

接続する前に、P4の「**重要** ご使用の前にお読みください。」をお読みください。

準備

1. ケース本体にハードディスクをセットします。

※セットの手順は、ケース本体のマニュアルを参照してください。



ケース本体例) : RS-EC3M-U3

2. パソコンで、ハードディスクをFAT32形式にフォーマットします。

※PS3にはハードディスクをフォーマットする機能が搭載されていませんので、FAT32対応のRATOC フォーマットユーティリティ (Windows用) をご使用ください。

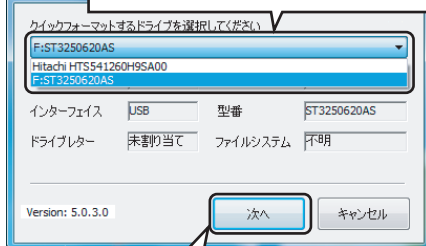
RATOC フォーマットユーティリティ 入手方法 : 弊社ホームページからダウンロードしてください。または添付CD-ROMがある場合、CD-ROMからインストールしてください。
(URL <http://www.ratocsystems.com/services/driver/common/fmt.html>)

※フォーマットするとデータは全て消去されます。

RATOC フォーマットユーティリティを使用してフォーマットする方法 (Windows用)

- 1) ケース本体をパソコンに接続します。
- 2) ダウンロードしたRATOC フォーマットユーティリティをインストールし、起動します。
【スタート】 - 【すべてのプログラム】 - 【RATOC フォーマットユーティリティ】 - 【RATOC フォーマットユーティリティ】をクリックします。
※ “ユーザーアカウント制御” 画面が表示されたら、【はい】または【許可する】をクリックしてください。
- 3) 設定画面が表示されます。
以下の手順でフォーマットを進めてください。

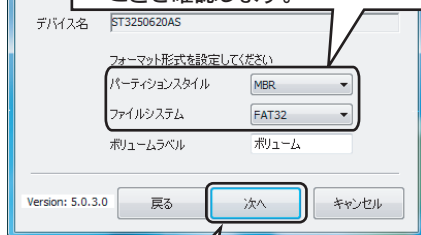
1. ① フォーマットするドライブを選択します。



② 【次へ】をクリックします。

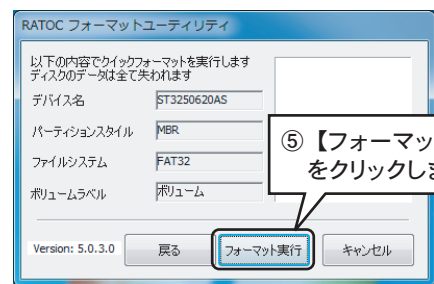
⚠ ドライブのリストには、すべての機器が同時に表示されます。選択するドライブを間違えないよう、ご注意ください。

2. ③ “パーティションスタイル” が「MBR」、 “ファイルシステム” が「FAT32」であることを確認します。



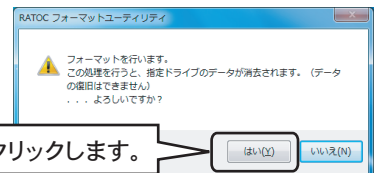
④ 【次へ】をクリックします。

3.



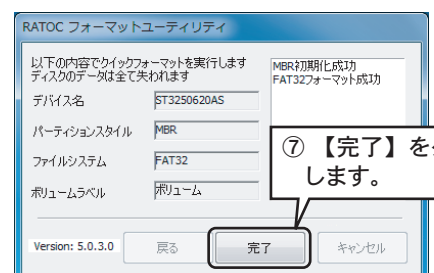
⑤ 【フォーマット実行】をクリックします。

4.



⑥ 【はい】をクリックします。

5.

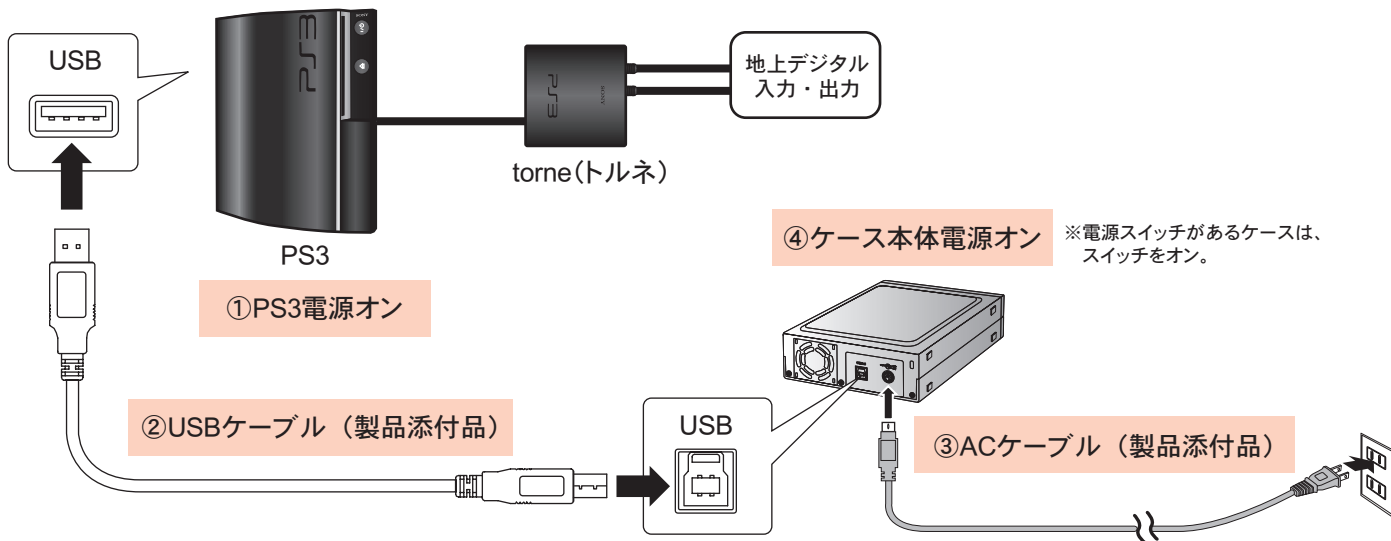


⑦ 【完了】をクリックします。

以上で、フォーマット完了です。

3. ①から④の順でPS3とケース本体を接続し、ケース本体の電源を入れます。

※torme(トルネ)とPS3はあらかじめ接続しておきます。接続方法はtorme(トルネ)の取扱説明書を参照してください。



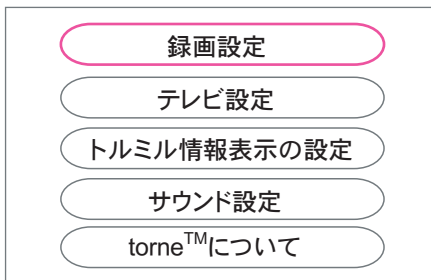
機器の登録

4. 「登録されていないHDDが接続されました」と表示されます。

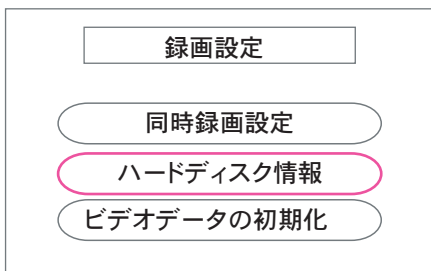


Settingを選択し、表示画面に従ってディスクの登録をおこないます。

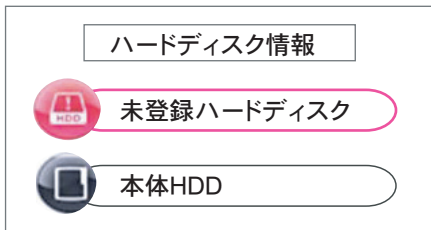
1) 「録画設定」を選択します。



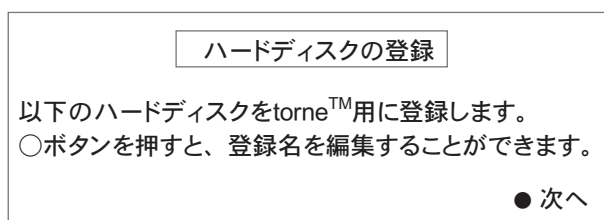
2) 「ハードディスク情報」を選択します。



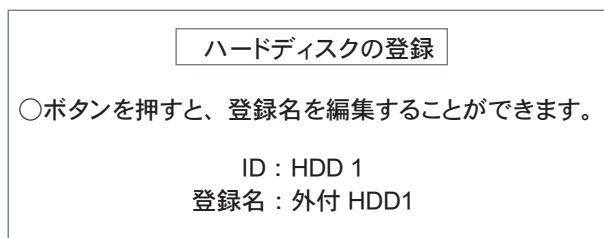
3) 「未登録ハードディスク」を選択します。



4) 「次へ」を選択します。



5) ○ボタンを押します。



しばらく待つと登録完了の案内が表示されます。

以上で、お好みの番組を録画できます。

録画・再生などの手順の詳細はtorme(トルネ)の取扱説明書を参照してください。

⚠ リムーバブルケースの場合

ハードディスク追加ごとに、PS3への登録が必要です。



予約録画するには

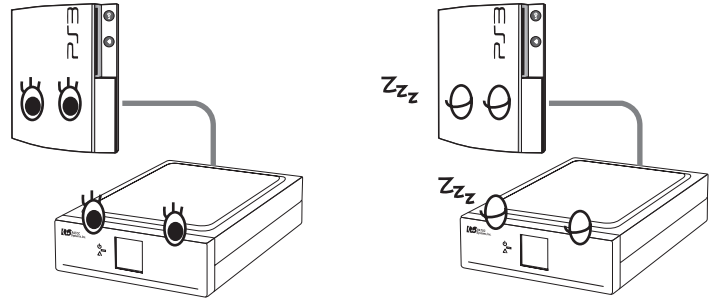
主電源「入」で録画待機の状態に。

ケース本体の主電源は入れておきます。
主電源を入れておくことで、予約録画がはじまるとハードディスクが自動的にオンになり、終了するとオフになります。

【ハードディスクの自動オン/オフ】

<オン> ・ PS3の電源を入れたとき
・ 予約録画が始まる時

<オフ> ・ PS3の電源を切ったとき
・ 予約録画が終わったとき



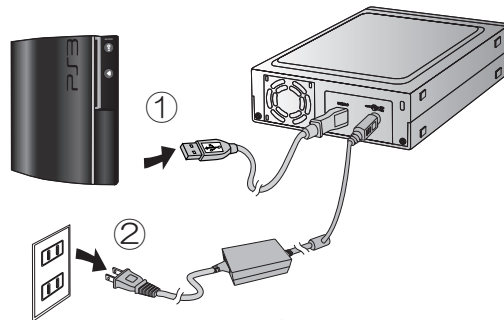
録画待機状態にしておくと、自動的にオン・オフ。

※録画などの手順の詳細はtorne(トルネ)の取扱説明書を参照してください。

ケース本体の取り外し

1. PS3の電源を切ります。
2. 次の手順でケーブルを抜きます。

- ① PS3からUSBケーブルを抜きます。
- ② ケース本体の電源ケーブルを抜きます。※1



※1.電源スイッチがあるケースは、スイッチをオフにしたあと、電源ケーブルを抜きます。

ハードディスクの交換手順（リムーバブルケース製品のみ）

※PS3の電源を切ってから取り外す場合、この手順は不要です。

ハードディスクの取り外し

1. リムーバブルケースのアクセスLEDが消えていることを確認します。
2. ケーススイッチを解除します。
※主電源を切る必要はありません。



リムーバブルケース 例) SAM-DK1-U3

3. ディスクを取り出します。



ハードディスクの挿入

4. ディスクをリムーバブルケースにしっかり挿入します。

5. キースイッチをロックします。



6. アクセスLEDが消灯するのを待ちます。
ハードディスク情報で認識されているか確認します。

取り外したディスク

挿入したディスク



重要

ご使用の前にお読みください。

- ※ 弊社製品に、内蔵ハードディスクは添付しておりません。別途、SATAハードディスクをご用意ください。
- ※ 録画中や再生中(アクセスLED点灯中)は、ハードディスクの交換をおこなわないでください。
- ※ WesternDigital製のAdvancedFormat仕様のハードディスクは、コマ落ち等が発生するため使用できません。
- ※ ハードディスクとの組み合わせによっては、正常に動作しない可能性があります。
- ※ 接続するUSBハブによっては、PS3の電源と連動しない場合があります。
- ※ USBハードディスクの取り扱い、ファームウェア更新などにより変更となる場合があります。PS3サイト等で最新情報をご確認ください。
- ※ tome(トルネ)におけるUSBハードディスクに関する制約は、本製品にも適用されます。
- ※ PS3で使用するハードディスクは、パソコンでFAT32形式の初期化(フォーマット)をしておく必要があります。弊社サイト(<http://www.ratocsystems.com/>)にて、FAT32対応フォーマットユーティリティ(Windows用)をダウンロード提供しています。
- ※ 録画した番組を再生するには、録画をおこなったPS3とtome(トルネ)が必要です。パソコンや他のPS3では、再生できません。
- ※ 誤って削除した番組は、元に戻すことはできません。
- ※ 故障や不具合などにより録画ができなかった内容の補償、録画された番組の損失およびこれらに関わる直接、間接の損害につきましては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ※ PS3で録画したデータはBD等への書き出しができないため、大切な番組は記録専用機での録画をお勧めします。
- ※ 記載されている社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。